

平成 27 年 2 月 24 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 此下 竜矢
(コード 2388 東証 J A S D A Q 市場)
問合せ先 開示担当 横山 幸弘
(TEL 03 - 6225 - 2207)

「2015 年に 500%の増益を見込む」
～米系投資ファンドのリサーチより～

当社グループで、東南アジアにおいてオートバイファイナンスを展開する Group Lease PCL(以下 GL)は、2月 12 日に、昨年第4四半期に、運用ベースで過去最高益を記録したことの報告、そして今後のターゲット市場・CLMV への拡大方針についてウェブサイト上にリリースいたしました。これに先立ちまして、GL 社株式へ純投資を行っており、GL 社の事業をタイやカンボジアでモニターしている米系投資ファンドからリサーチが出されたので、紹介いたします。

以下 <http://www.questthai.com/flash1114.pdf> (原文)

Group Lease (GL, 3.4% 保有 時価総額 \$200 million)

Group Lease はオートバイリースをタイにおいて行っており、現在ではカンボジアに事業を拡大している。

GL は担保付き (オートバイが担保) の高い利益率を誇るビジネスを行っており、GL は 38-40%の利息を顧客に貸しているのに対して、その調達金利は 5.5%となっている！ レバレッジ (DE 比率と思われる) はわずか 2.5 倍程度でしかなく、間接費は 9-10%であり、不良債権比率は 1-9%である。

GL は、ここからの 6 年間、カンボジアにおいて購入されるすべての HONDA オートバイにファイナンスをする独占契約を結んでいる。カンボジア人は現状、毎年 30 万台程度の新車のオートバイを購入しており、HONDA はその中で 95%の市場シェアを誇っている。GL はカンボジアと同じ販売会社によって経営されているミャンマーについても、同じような独占契約を結ぶ方向に進んでいる。

カンボジアでの事業は、**42-45%**とタイより高い貸出金利となり、タイより低い営業費用と、極めて低い不良債権率となるために、現在と比べてもさらに高い利益率となる。我々は、この2年間にカンボジアの事業がタイでの事業と肩を並べる利益貢献をすると予測している。その一方で、カンボジアにおけるファイナンスの浸透具合は未だ低い。

GL はすでにリアルタイムで各店舗の状況を把握するシステムを導入しており、そのため、一般的に3時間以内に融資申請が許可されるようになっている。**GL** のスタッフはすべての顧客が支払った頭金を、そのスタッフが働いている **HONDA** 販売店の経理係に預け入れることになっており、そのために **GL** の取引上のリスクは **HONDA** との関係になる。

GL は現在 **PER 8** 倍程度で取引されており、**2015** 年に **500%** の増益を見込んでいる

以上